

武蔵野女大短大 ○水元 澄子
尾崎 博子
中村富美恵
小畑 俊哲
馬嶋 安正

1. 貯蔵脂肪中の個々の脂肪酸の移動(或は変化)速度に差があるかどうかは肥満と関係があるのでオレイン酸, リノール酸, パルミチン酸についてしらべて見ることにした。

2. 48時間飢餓にした約 200g の白ネズミ(♂)を30群に分け, 1群~6群には $1-C^{14}$ -オレイン酸を投与し同時に基本飼料にオレイン酸7% パルミチン酸3%を添加したものを与え, 7群~12群には $1-C^{14}$ -オレイン酸を投与し同時にオレイン酸3% パルミチン酸3% リノール酸4% 添加したものを与え, 13群~18群には $1-C^{14}$ -リノール酸とオレイン酸3% パルミチン酸3%, リノール酸4% 添加したものを与え, 19群~24群には $1-C^{14}$ -リノール酸とオレイン酸5% パルミチン酸3% リノール酸2% 添加したものを与え, 25群~30群には $1-C^{14}$ -パルミチン酸とオレイン酸7% パルミチン酸3% 添加したものを与えた。各群共に 1, 3, 5, 7, 9, 11日後に貯蔵脂肪中の飽和脂肪酸, 1 不飽和脂肪酸, 2 不飽和脂肪酸を著者らの方法で分離し, その比放射能を測定した。

3. 飽和脂肪酸, 1 不飽和脂肪酸, 2 不飽和脂肪酸の比放射能は時間の経過と共に皆同じ程度に増減した。又 1 不飽和脂肪酸の比放射能の減少度は飼料中にリノール酸を添加しても影響を受けなかった。これらの結果より貯蔵脂肪のオレイン酸, リノール酸, パルミチン酸の移動速度は差異がないらしいことが推察された。